

2017年6月15日
日立マクセル株式会社

マクセルのリチウムイオン電池を搭載した“無限”の電動バイクが マン島 TT レースで 4 連覇達成



2017年6月9日に英国王室属領マン島で開催された「2017年マン島 TT レース TT Zero Challenge クラス」の決勝レースにおいて、日立マクセル株式会社(取締役社長:勝田 善春/以下、マクセル)のリチウムイオン電池を搭載した株式会社 M-TEC(代表取締役:橋本 朋幸/以下、“無限”)の電動バイク「神電 六(SHINDEN ROKU)」が優勝を飾りました。2014年から2017年にかけて4年連続の優勝であり、1位・2位独占は2014年・2015年に続き3度目となります。

マクセルは2013年より“無限”のレース仕様電動バイク「神電」向けに、ラミネート形リチウムイオン電池を供給しています。マクセル製のラミネート形リチウムイオン電池は、独自の電極積層構造を採用することで高出力放電でも安定した放電性能を発揮するとともに、オリジナルの耐熱セパレーター技術を用い、優れた安全性と信頼性を実現しています。

今回「神電 六(SHINDEN ROKU)」に搭載された電池は、“無限”の要望に応えた専用仕様品として、昨年の「神電 伍(SHINDEN GO)」搭載の電池から、さらに容量密度を向上させたものになります。

“無限”は「神電 六(SHINDEN ROKU)」のバッテリーシステムやモーター、フレーム等において新規開発を行いました。

それとともに、マクセル製電池の出力向上に合わせて同社で冷却性能を高めることで、さらなる高出力化を実現することができました。

マクセルでは、今後もラミネート形リチウムイオン電池をはじめとする各種電池に独自技術を採用し、多くの機器のコアデバイスとしてさまざまな場面での要望に応じていきます。

以上

ニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日時点のものです。

予告なしに変更され、発表日と情報が異なる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
